

平成 14 年

「障害者区議会」報告書



平成 14 年 12 月



I 「障害者区議会」開催までの経過

「障害者区議会」開催までの経過

はじめに

福祉サービス制度の転換

障害者福祉サービスについては、社会福祉基礎構造改革の一つとして、利用者の立場に立った制度を構築するため、これまでの行政がサービスの受け手・内容を決定する「措置制度」から、新たな利用の仕組み(「支援費制度」)に移行します。平成15年4月より始まるこの「支援費制度」は、障害者自らがサービスを選択し、契約によりサービスを利用する仕組みであり、障害者の自己選択・自己決定を尊重することで、地域自立生活が可能となるようにすることを目指しています。

障害者が「自己選択・自己決定・自己責任」といった主体性を確立することは、常に、保護の対象、家族と一体のものとは見られるのではなく、独立した人格を持つ個人として尊重され、地域において自立して生活していくための基本的な課題です。区は、地域生活を支える福祉サービスの基盤を整備するとともに、利用者を守る仕組みづくりやサービスにおける個別ニーズ、個別性への対応など、総合的な障害者施策の再構築、政策立案・政策形成を進めていく必要があります。そして、こうした新しいサービスシステムの中で、障害者が真に主体性を発揮するためには、まず、障害者自身が自立への意欲を持ち、日常生活や社会生活においてさまざまな活動にチャレンジできるよう、条件整備や支援をしていくことが求められます。

「障害者本人の声を聞く会」から「障害者区議会」へ

ここ数年、杉並区内では、障害者同士が自主的に話し合う機会を持つという試みが積極的に進められてきました。また、障害者本人を中心にした障害者福祉に関する勉強会なども開催されてきました。

日常生活や社会生活の場で、生活上の様々なことやサービスに関して、障害者本人が十分な説明を聞き、意見を述べる場を確保することは大変重要なことです。これまでもこうした場はありましたが、その多くが家族や団体などの声を障害者本人の声として捉えているものであり、決して十分なものではありませんでした。

そうした反省から、平成13年度に杉並区障害者福祉懇談会¹において、初めて

「障害者本人の声を聞く会」を実施しました。ここでは、区内の通所施設 10 箇所で、延べ 109 人の利用者の意見を懇談会委員が聞き、また、懇談会の席上で、障害者 11 人と懇談会委員との意見交換を行いました。

このような動きを背景にして、当時のスタッフ（以下、「本人部会」という。）を中心に「障害者本人の声を聞く会」の今後を検討する中で、有権者である障害者本人への施策の十分な説明や意見を述べる具体的な実践の場をとって、模擬区議会である「障害者区議会」の開催が企画されました。

プロジェクトの結成

「障害者区議会」は、障害者週間事業の一環として位置づけ、12 月に実施することとなりました。参加対象者は、これまで特に発言の機会の少なかった重度身体障害者、知的障害者及び精神障害者としました。

参加者の募集、意見収集、議事運営などの準備は、障害者施設関係者等の協力を得ながら、障害者週間事業実行委員会のもとに本人部会を中心としたプロジェクトチーム（「障害者区議会」プロジェクト）を結成して進めてきました。また、準備を円滑に進めるため、プロジェクトチームに障害別の 3 部会（身体障害者部会、知的障害者部会及び精神障害者部会）及び記録部会を設けました。

1 「杉並区障害者福祉懇談会」

杉並区における障害者福祉施策の推進にあたり、その施策に関する意見を集約するために設置している。懇談会の所掌事項は、生活環境の改善に関すること、福祉サービスに関すること、区民啓発に関すること、その他障害者福祉に関することとなっている。

構成 社会福祉団体・障害者団体・地域団体・学識経験者・児童相談所・公共職業安定所

・小中学校長・養護学校長など 27 名

発足 昭和 61 年 5 月

2 「障害者週間事業」

障害者基本法に「障害者の日」が設けられたことを契機として、区民が障害者問題についての理解と認識を深め、障害者の保健福祉を推進するため、毎年 12 月に実施している。

主催 障害者週間事業実行委員会・杉並区・杉並区障害者団体連合会

内容（平成 14 年度 実施期間 12 月 2 日～8 日）

障害者自立生活者等表彰式・講演会（12 月 8 日）

ふれあい美術展（12 月 6 日～8 日）

障害者団体・障害者施設等の紹介コーナー（12 月 2 日～6 日）

福祉車両展示（12 月 2 日～6 日）

障害者区議会（12 月 3 日）

「障害者区議会」プロジェクトの記録

<プロジェクトメンバー人選等打合せ>平成14年7月30日 午後3時~5時

会場 区役所第7会議室

- ・障害者週間事業実行委員から3名を入れる。助言者を求める。

第1回会議 平成14年8月5日 午前10時~12時

会場 区役所701会議室

- ・障害者区議会のあり方について
- ・前年に実施した「本人の意見を聞く会」の教訓について

<本人部会との打合せ>平成14年8月8日 午後3時~5時

会場 ボランティアセンター3階

- ・「本人の意見を聞く会」は、障害者区議会へ発展させ、解消する。

第2回会議 平成14年8月19日 午後3時~5時

会場 区役所第4会議室

- ・テーマについて

第3回会議 平成14年8月23日 午後3時~5時

会場 区役所701会議室

- ・スケジュールについて
- ・テーマの絞込み、進め方について
- ・施策説明会開催を決定

第4回会議 平成14年9月2日 午後3時~5時

会場 第9会議室

- ・参加呼びかけについて（呼びかけの対象、呼びかけチラシ等）

第5回会議 平成14年10月22日 午後3時~7時

会場 区役所第9会議室

- ・発表者人数決定
- ・身体障害者部会の障害者との意見交換

第6回会議 平成14年11月7日 午後3時~5時

会場 区役所第7会議室

- ・NHK「人間ゆうゆう」取材の許可
- ・3部会での発表内容のすり合わせ

第7回会議 平成14年11月26日 午後3時~5時

会場 第2会議室

- ・最終調整
- ・事務分担表、議員一覧、進行予定表、質問要旨（グループ別）

<リハーサル>平成14年11月27日 午後2時~4時

会場 区議会議場

<当日>平成14年12月3日

<記録部会と事務局との打合せ>平成14年12月24日 午後1時~3時

会場 区役所701会議室

- ・1月20日のプロジェクト会議に提出するための事務局案について
- ・平成14年「障害者区議会」アンケート集計結果（案）
- ・会議録公開の方法等について

第8回会議 平成15年1月20日 午後3時15分～5時20分

会場 職員能力開発センター3階

- ・活動の総括
- ・ビデオ版「障害者区議会」の記録、上映約20分
- ・平成14年「障害者区議会」アンケート集計結果について
- ・会議録の途中経過版を供覧
- ・会議録等の記録の公開と本人の承諾手続について

第9回会議 平成15年3月6日

午前9時～11時 会場 区役所第7会議室

- ・15年度開催に向けて

第10回会議 平成15年3月25日

午後3時～5時 会場 ザ・プラザFビルB会議室

- ・15年度開催に向けて

「障害者区議会」プロジェクトメンバー

所 属	氏 名	備 考
杉並区障害者団体連合会（副会長）	山内 美代	週間事業実行委員
第2アゲイン（民間施設職員）	岸田 好之	
保健福祉部障害者施策課（区職員）	土屋 義雄	週間事業実行委員
障害者福祉会館（区職員）	梅津 幸一	
障害者福祉会館（区職員）	安宅 雪子	
すぎのき生活園（区職員）	植田 敏郎	
すぎのき生活園（区職員）	三浦 卓也	
あけぼの作業所（区職員）	鈴木 久	
こすもす生活園（区職員）	望月 俊彦	
なのはな生活園（区職員）	直井 誠	
東福祉事務所（区職員）	久保田典子	
こども発達センター（区職員）	村 一浩	週間事業実行委員
荻窪保健センター（区職員）	山崎 佳子	
荻窪保健センター（区職員）	鎌倉 由起	
和泉保健センター（区職員）	大熊 陽子	
都市整備部建設課（区職員）	佐藤 弘美	
杉並区議会事務局（区職員）	山田志保子	
プロジェクト事務局（事業担当課）	保健福祉部障害者施策課管理係	

身体障害者部会の記録

- 平成 14 年 9 月 12 日 会場 あしたの会第 2
- ・ 障害者区議会の説明と参加依頼
- 平成 14 年 9 月 25 日 会場 あしたの会第 3
- ・ 障害者区議会の説明と参加依頼
- 平成 14 年 10 月 7 日 会場 障害者福祉会館
- ・ 障害者区議会の説明
- ・ 障害者区議会開催にあたって期待や課題についての意見交換
- ・ 障害者区議会のイメージ作り
- 平成 14 年 10 月 22 日 会場 区役所第 9 会議室
- ・ 各部門の進捗状況報告
- ・ 当日に向けての意見調整
- 平成 14 年 11 月 1 日 会場 障害者福祉会館
- ・ テーマについての発言意見集約
- ・ 発言内容の素案作り
- ・ 発言者の選出
- ・ 今後の日程確認など
- 平成 14 年 11 月 7 日 会場 区役所第 7 会議室
- ・ 各部門の進捗状況報告
- ・ 当日に向けての意見調整
- 平成 14 年 11 月 15 日 会場 阿佐谷南児童館 1 階会議室
- ・ 発表の原稿作り
- ・ 発表方法の検討
- ・ 発言者の確認など
- 平成 14 年 11 月 17 日 会場 杉並保健所
- ・ 施策説明会
- 平成 14 年 11 月 27 日 会場 区議会議場
- ・ リハーサル
- 平成 14 年 12 月 3 日
- ・ 当日
- 平成 15 年 1 月 24 日 会場 阿佐谷南児童館 1 階会議室
- ・ 反省会
- ・ 第 1 回目の取り組みについての反省点
- ・ 今後の取り組みについての課題
- ・ 障害者本人の声が施策に反映されていくために必要な事柄など

知的障害者部会の記録

- 平成 14 年 9 月 17 日 会場 すぎのき生活園
- ・今後の進め方について
平成 14 年 9 月 19 日
- ・区内各作業所を回り、障害者区議会の説明と参加依頼
平成 14 年 10 月 4 日 会場 区役所職員食堂
- ・グループ第 1 回打ち合わせ
平成 14 年 10 月 15 日 会場 てんとう虫区役所店
- ・支援者打ち合わせ
平成 14 年 10 月 31 日 会場 職員能力開発センター3 階
- ・グループ第 2 回打ち合わせ
- ・区議会議場見学
平成 14 年 11 月 11 日 会場 てんとう虫区役所店
- ・支援者打ち合わせ
平成 14 年 11 月 17 日 会場 杉並保健所
- ・施策説明会
- ・グループ第 3 回打ち合わせ
平成 14 年 11 月 27 日 会場 区議会議場
- ・リハーサル
- ・グループ第 4 回打ち合わせ
平成 14 年 12 月 3 日
- ・当日

精神障害者部会の記録

平成 14 年 9 月 9 日 会場 荻窪保健センター

- ・ 障害者区議会の趣旨確認と今後の進め方について
- ・ 各作業所の利用者及び職員に、テーマにそってそれぞれに話し合いを持ってもらい、あわせて発表者の希望を募る。各施設には趣旨を Fax すると同時に、作業所合同職員会、精神担当者会などで P R する。また、各作業所をまわり趣旨説明と協力依頼をする。

平成 14 年 10 月 4 日 会場 荻窪保健センター

- ・ 利用者及び職員の話し合いに入って、記録を撮る。

平成 14 年 10 月 21 日 会場 荻窪保健センター

- ・ 発表者の選出
- ・ 各施設から出された意見のまとめ
- ・ 今後の進め方の確認

平成 14 年 10 月 31 日 会場 作業所 1 5 1

- ・ スタッフ、発表者の顔合わせと今後の進め方について
- ・ どんな意見を言いたいのか。次の打ち合わせまでに意見をまとめてくる。

平成 14 年 11 月 5 日

- ・ 障害者区議会ニュース（精神分）1 号を関係施設に Fax 送付

平成 14 年 11 月 6 日 会場 作業所 1 5 1

- ・ スタッフ、発表者それぞれの意見の確認と話し合い

平成 14 年 11 月 21 日

- ・ 発表者とスタッフで原稿確認

平成 14 年 11 月 25 日

- ・ 障害者区議会ニュース 2 号の発送

平成 14 年 11 月 27 日 会場 区議会議場

- ・ リハーサル

平成 14 年 12 月 3 日

- ・ 当日

平成 15 年 1 月 28 日

- ・ スタッフ、発表者による反省と来年に向けての意見交換

「障害者区議会」概要

開催日時・場所

平成14年12月3日(火)

午後2時～4時20分

杉並区議会議場



テーマ

地域で安心して暮らすために
望むこと(日常生活や災害時にお
ける対策について)

出席者

障害者議員 39名(うち質問者 17名) 1名欠席

(内訳)知的障害者 20名(うち質問者 9名)

身体障害者 15名(うち質問者 4名)

精神障害者 4名(うち質問者 4名)

区側 (区長、助役、教育長、収入役、代表監査委員、各部(館)長等)

議会側 (区議会議長、同事務局長等)

傍聴者(報道関係者含む。)

150名(議場傍聴席70名。モニターを設置した別室80名。)

会議次第

- | | |
|-----------|----------------------|
| 1:55 | 障害者議員入場 |
| 2:00 | 議員証交付、障害者議員紹介 |
| 2:05 | 開会 |
| | 区長あいさつ |
| | 署名議員指名、説明員(理事者)紹介 |
| | 会期決定 |
| 2:20～4:15 | 質疑応答(3グループに分けて質問、答弁) |
| | 区長あいさつ、区議会議長あいさつ |
| 4:20 | 閉会 |

平成 14 年「障害者区議会」障害者議員・支援者名簿

(敬称略)

議席番号	質問順	氏名	議席番号	質問順	氏名
1		福田 佐代子	21		南雲 貴司
2		田中 崇	22		小平 良一
3		滝口 知花	23		栃折 昌宏
4		葉山 操	24		柳沼 達也
5		室伏 宣	25		稲垣 貴信
6		菊地 浩昭	26		K . T .
7		小林 賢治	27		四宮 未記子
8		山口 裕史	28		谷口 広志
9		大戸 公幸	29		福島 正文
10		藤田 恵子	30		東 祥子
11		高橋 博	31		内山 友美
12		杉山 勇士	32		有村 龍一郎
13		藤本 隆史	33		佐藤 武良
14		菊池 博秋	34		林 宣行
15		佐藤 光恵	35		中川 美紀
16		田上 恵一	36		小宮山 久夫
17		岸井 準	37		阿部 昭男
18		村松 晃	38	欠席	山口 順子
19		平山 武秀	39		浅野 勝次
20		山下 真由美	40		堺 誠建
支援者	石坂 弘子	支援者	岸田 好之	支援者	高田 修克
支援者	直井 誠	支援者	大熊 陽子	支援者	芝田 高治
支援者	望月 俊彦	支援者	鎌倉 由起	支援者	三浦 卓也
支援者	竹田 陽子	支援者	山崎 佳子	支援者	植田 敏郎
支援者	渥美 委規	支援者	楠元 町子	支援者	久保田 典子
支援者	村瀬 史貢	支援者	安田 映	支援者	安宅 雪子
支援者	最上 博揮	支援者	石場 幸雄	支援者	梅津 幸一
支援者	鈴木 久	支援者	恩村 真輝子		

本人の希望により、一部氏名をイニシャルで表記しています(会議録本文も同じ。)

区側出席者（理事者）名簿

役 職 名	氏 名
区長	山田 宏
助役	小林 義明
収入役	佐々木 忠良
政策経営部長	滝田 政之
区長室長	納富 善朗
区民生活部長	四居 誠
保健福祉部長	藤本 培
児童担当部長	鳥山 千尋
杉並保健所長保健福祉部専門参事（健康施策担当）	大倉 慶子
都市整備部長	倉田 征壽
土木担当部長	原島 昭治
建築担当部長	菱山 栄二
環境清掃部長	栗田 和雄
政策経営部企画課長事務取扱政策経営部参事	大澤 涉
区長室総務課長	根本 信司
教育長	與川 幸男
教育委員会事務局次長	松本 義勝
中央図書館長	木下 亮子
選挙管理委員会委員長	高浦 格
代表監査委員	寺坂 征治
監査委員事務局長	金子 正

議会側出席者名簿

役 職 名	氏 名
杉並区議会議長	梅田 ひさえ
杉並区議会事務局長	武田 保雄